

(様式1)

平成23年度 第4次総合計画進捗状況表

1 政策一施策

| | | | |
|--|---|----------------|-----|
| 都市像 | 01 心地よいつながりでつくる自治・協働・平和都市 | | |
| 政策 | 02 幸せ感のあるまちの創出 | | |
| 施策 | 03 男女共同参画社会の実現をめざす | | |
| めざす内容 | 男女が社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野の活動に参画する機会が確保され、政治的、経済的、社会的および文化的利益を等しく享受することができる男女共同参画社会の実現をめざします。 | | |
| 施策の取り組みの柱と方針 | | | |
| <p>1 男女共同参画の啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ○政策・方針決定過程への女性の参画促進を図ります。 ○慣習などの見直しのための啓発活動を推進します。 ○育児・介護支援のための啓発運動の促進を図ります。 ○地域活動への参画を促進するための啓発・支援をおこないます。 <p>2 男女共同参画の推進体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ○なは女性センターの充実・拡充を図ります。 ○配偶者などからの暴力防止および被害者支援基本計画を策定します。 ○配偶者暴力相談支援センターとしての機能を果たすようつとめます。 ○DV、セクシュアル・ハラスメントなどの相談窓口のより一層の充実を図っていきます。 ○DVシェルターの設置をめざします。 <p>3 社会のあらゆる分野における男女共同参画の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○女性のキャリアアップなどを支援します。 ○事業主へ男女雇用機会均等法の周知につとめます。 ○男女共同参画事業に関する会議の誘致を検討します。 | | | |
| 施策担当課 | 所 属 (部・課) | | |
| | 主管課 | 総務部 平和交流・男女参画室 | 関連課 |

2 成果指標の実績とめざそう値

| 指標名及び指標番号 | 単位 | 現状値 | 2010 | 2012 | 2017 | 指標の意図・説明 |
|---|---|----------------|------|------|------|---|
| | | | H22年 | H24年 | H29年 | |
| 1 男女の地位が平等だと感じる人の割合 | % | 16.5 (2006) | 18.4 | 20 | 25 | 男女の地位の平等感をみる指標です。学校、家庭、地域、職場など社会のあらゆる分野において男女平等を推進する。 |
| | 取得方法または出典など | 市民意識調査。 | | | | |
| H22年度実績に対するコメント または指標値の把握が困難な場合はその理由 | 平成22年度に実施した「市民意識調査」において、「男女の地位について」の調査を行なったところ、徐々にではあるが目標値に近づいてきている。しかしながら、「女性優遇10.1%」と「男性優遇55.3%」で見ると、圧倒的に男性の方が優遇だと感じている市民が多いという結果となった。これについても今後、注目していきたい。 | | | | | |

3 今後の展開方針

| |
|---|
| 2008年度(平成20年度)に発行した「第3次那覇市男女共同参画計画」を軸にこれまで男女共同参画行政を推進してきた。これからなは女性センターを中心に「第3次那覇市男女共同参画計画」の基本目標である「人権が尊重される社会づくり」「男女平等の意識づくり」「あらゆる分野への男女共同参画」「男女が働きやすい社会環境づくり」を意識しながら男女共同参画行政を推進していく。 |
|---|